

# えもんみっけ!

～市民レポーターのページ～

市民レポーターの皆さんが、市内のさまざまな場所に出かけて、市民ならではの視点から小牧の魅力や身近な話題について取材した様子を、毎月15日号で紹介していくコーナーです!

REPORT 192



お店をPRする店舗スタッフ

## 老舗のこだわりの味が昔懐かしい屋台の味に

昨年11月のある日、国道41号沿いの老舗の釜めし・日栄の駐車場に、キッチンカー?テント?が置かれている。新しい店ができたのか、何かを始めたのかオーナーの肥田野さんに聞いてきました。

「自分のイメージした味に仕上げるために素材の種類、分量などを変えたり、時間を調整したりして、これでもか!というほど挑戦しました」と、ラーメンのほかにおで

20年以上前、友人から「ラーメン屋をやってほしい」と声が掛かったこと



チャーシューも手作りです。薄めの味付けは、豚肉本来の旨味や甘さを引き出します。食べるたびにトロトロ。

### 真正銘の味

こだわりのラーメンは醤油、味噌、塩、豚骨の4種類で、麺は汁(スープ)の味に合わせて変えています。スープは出汁からじっくり作り、出来るまでおおよそ6時間を費やします。

「ごんな時期ではありませんが、皆に楽しく食べる、外で食べるなんていう昭和の古き良き時代の雰囲気味わってほしい。また、近隣の店の皆さんとこの地域を食で盛り上げていきたい」と生まれ育った小牧、そして、この地域の発展に役立ちたいと話します。

### 地域と共に発展したい

ん、唐揚げがあり、どれも老舗・日栄の店の味が生かされています。



出汁の旨味が香ります



テント内の様子

### 日栄

今回の取材先

毎日食べても美味しいラーメンというのは、このラーメンのこと。優しくて深い味わいの絶品。テントの中も楽しませてくれるオモチャもいろいろ



ヤンメイ

### 編集後記



大人も子どもも楽しめる昔の屋台の雰囲気がいっぱいあり、懐かしいモノ?!もいっぱいあります。大人の方が楽しいかも♪



日栄 (釜めし) 日栄 (屋台)



住所: 弥生町153  
電話: 76-9729  
※営業時間等詳しくは、右下のQRコードで確認してください。

# 桃花台の明るい未来を創造する



整備が行き届いた道路や歩道は桃花台の魅力です。

緑に包まれ、大小 30 もの公園が点在する桃花台ニュータウンは、入居開始以来 40 年余が経過し、現在、御多分に漏れず、超高齢化時代に突入しました。そんな桃花台を以前のような活気溢れるまちにしようと立ち上がった「桃花台を考える会」の代表・鵜飼 順さんに話を聞きました。

桃花台の急激な人口減少、少子化、高齢化といった諸問題を直視し、その中でより住みやすいまちづくりをすすめるべく、2015年4月、桃花台在住の苅谷敏彦さん（元代表）ら7人が立ち上が

り「桃花台を考える会」が設立されました。音楽を街の文化に成熟したまちには文化が必要で、文化はまちの誇りであるという思いから「音楽のまち桃花台」を目指し、



桃花台音楽まつりの様子

2019年から「桃花台音楽まつり」を開催しています。中部フィルハーモニー交響楽団だったり、桃花台出身のピアニストだったりとアーティストが生の音を聞かせてくれる豪華な催し。今年2月に第2回が開催され、250人も人が集まりました。

## 空き家対策の相談も

高齢化に伴い「空き家」の増えた桃花台を何とかしなければ、と動き始めた企画は「住まいのよろず相談」です。自分たちの家をこれから先、どうしていくのか等を専門家に無料で相談できます。



問合せ…代表 鵜飼 順  
連絡先 09027720780  
F.B.「桃花台を考える会」で検索

## 桃花台を考える会

今回の取材先

## 編集後記



みくる

会の皆さんの桃花台への思いがとも伝わってきました。桃花台の皆さんの力があれば、きっと明るいまちづくりは前進すると思えます。楽しみです。

## 新しい人たちに…

若い人たちに桃花台に定住してもらうため、桃花台の情報や魅力を発信する取り組みも行っています。

まずは、住みやすさを発信するチラシを制作し、市のホームページに掲載したり、公共施設などに設置したりしています。

会の代表の鵜飼さんは「桃花台の魅力をたくさんの人に知ってもらい、たくさん若い人たちに住んでもらうことは、まちの活性化にも繋がっていくと思っています。」

また、現在、桃花台に

住んでいる人たちに、この会への参加を呼び掛け、会を盛り立ててもらいたい」と、話します。



このぼり旗が目印です。